

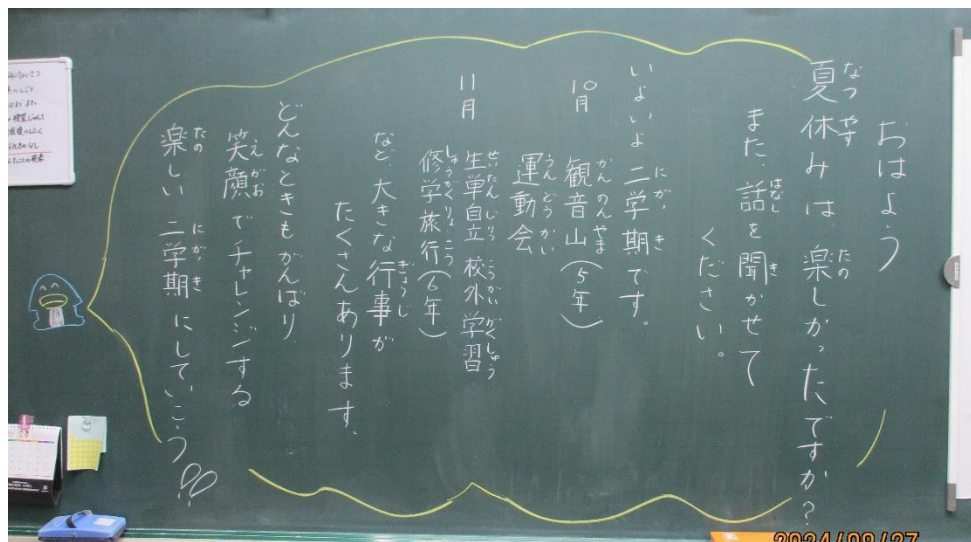


令和6年8月27日

研修だより 29号

黒板メッセージ（2学期スタート）②

小笠原康晃



スマイル1組のメッセージです。

ここにはたくさんの工夫がされていることに、私は気付きました。

1つ目は「見通しをもたせる工夫」です。

学年・学校行事の数で比べると、2学期は1学期よりも多くなります。

2学期にある行事を示すことで、子どもたちに見通しをもたせることができます。

2つ目は「メッセージを隠さない工夫」です。

写真で見切れてしまっていますが、スマイル1組の黒板には、事前にスクリーンが広げてありました。

メッセージを書いた後、スクリーンを広げると、メッセージを隠してしまう可能性があります。

そのことが気になってしまう子もいます。

「メッセージを隠さない工夫」は「全員が落ち着いて過ごせる工夫」だと感じました。

3つ目は「情報に集中させる工夫」です。

文章量や文字数を制限することで、素早く、さっと読めるようにできます。

全員の子が読みやすく、書いてある情報に集中することができます。

他の先生方の板書を見ることも勉強になります。

2学期も継続して、授業を見合いましょう！！